

ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>

## お知らせ &lt;&lt;Information&gt;&gt;

- 1 2021(R3)年度 中四国支部医学検査学会案内
- 2 広臨技ウェブサイトの行事予定表掲載廃止
- 3 Web研修会のアプリケーション変更のお知らせ
- 4 令和2,3年度 広臨技 新入会員オリエンテーション開催のご案内  
第39回広島県医学検査学会 <第1報>
- 5 タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会のご案内  
第71回日本医学検査学会 in 大阪
- 6 第3回 細胞検査士1次試験対策～呼吸器・消化器～  
第1回 生化学分析部門研修会
- 7 第2回 東部地区生理部門研修会  
第7回 病理細胞研修会「技」
- 8 第12回がん診療連携拠点病院共催市民講演会【Web配信】

## 報告 &lt;&lt;Report&gt;&gt;

- 8 新型コロナワクチン接種のための実技研修報告
- 9 2021年度第2回理事会報告

## 2021(R3)年度 中四国支部医学検査学会(第54回)案内

2021(R3)年度 中四国支部医学検査学会のWEB開催(オンデマンド配信)の事前登録が開始しましたのでお知らせします。

会名：[2021\(R3\)年度 中四国支部医学検査学会\(第54回\)](#)

テーマ：いどむ!! その先にみる未来は…。

会期：【オンデマンド配信期間】

12月3日(金)正午～12月26日(日)23:59

会場：WEB開催(オンデマンド配信)

学会長：木村 泰治

## ●事前参加登録

Web開催に伴い、参加登録はすべてオンライン上での対応となります。  
会場での参加登録はございませんので、事前参加登録をご利用ください。

## ●事前参加登録受付期間

<日臨技会員>参加登録期間:2021年7月1日(木)～9月30日(木)

<賛助会員、関連学会・団体/非会員> 後日案内いたします。



【オンデマンド配信期間】  
12月3日(金)正午～12月26日(日)23:59  
WEB開催(オンデマンド配信)  
木村 泰治

## 広臨技ウェブサイトの行事予定表掲載廃止のお知らせ

平素は広臨技の活動において、ご協力ありがとうございます。広臨技よりウェブサイトの行事予定表掲載廃止のお知らせです。平成30年4月から速報・行事予定表の印刷物を廃止し、広臨技ウェブサイトでPDF版を掲載していましたが、令和3年8月の行事予定表を最後に、掲載を廃止いたします。なお、速報は継続して掲載いたします。

イベントカレンダーは、「Googleカレンダーで行事予定表を表示」をクリックすると、下図のように閲覧・印刷が可能です。行事予定表としてご利用ください。

(広臨技ウェブサイト委員会)

### Googleカレンダーによる行事予定表の表示方法



表示

印刷



## Web 研修会のアプリケーション変更のお知らせ

平素は、会員の皆様には広島県臨床検査技師会の活動におきまして、ご協力ありがとうございます。2020年9月より Cisco Webex Meeting にて Web 研修会の開催・運営をしておりましたが、Web 研修会の増加などを考慮し、Web 研修会の環境に適した ZOOM ミーティング・ウェビナーに変更します。移行期間があるため一部の Cisco Webex Meeting を残し、本格的には10月から ZOOM ウェビナーによる Web 研修会となります。会員の皆様には、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

(広臨技事務局)

### 【ZOOM ウェビナーによる Web 研修会の事前登録方法とレポート入力の手順】

- ① 広臨技ウェブサイトログイン
- ② イベントカレンダーから Web 研修会の事前登録を ZOOM の入力フォームで行う
- ③ 登録したメールアドレスに Web 研修会の情報が届く
- ④ Web 研修会に参加する
- ⑤ Web 研修会終了後にイベントカレンダーからレポート入力し、生涯教育点数付与  
※レポート入力方法は2021年10月から変更の可能性があります

### ZOOM ミーティングとウェビナーの主な比較

	ミーティング	ウェビナー
使用用途	会議	学会・セミナー・研修会
カメラ・マイク操作	参加者全員	ホスト・パネリスト
参加者リスト	すべての参加者に表示	ホスト・パネリストに表示
画面共有の操作	全員	ホスト・パネリスト
グループ分け	○	×
定員	100名	100名(2021年10月より500名)

※パネリストとは、講師や演者になります

### 【9月のWeb研修会の予定】

ZOOM ウェビナー・・・9月11日(土) 第1回東部地区生理部門研修会のみ

Cisco Webex Meeting・・・その他のWeb研修会

### 【ZOOM アプリケーションダウンロード】

PC・タブレット・スマートフォンにダウンロードして下さい

[ダウンロードセンター - Zoom](#)

### 【問い合わせ先】

広島県臨床検査技師会 ウェブサイト委員会 [hiroringi.or.jp](http://hiroringi.or.jp)

## 令和2, 3年度 広臨技 新入会員オリエンテーション開催のご案内

昨年度、新型コロナウイルスの影響で中止となりました「広臨技 新入会員オリエンテーション」を、昨年度および本年度の新入会員の方を対象に下記の日程にてWeb開催致します。

つきましては、新入会員の方のご参加をお願いいたします。

日時：令和3年10月17日（日）13:00～16:00

会場：Web開催

対象：**令和2年および3年度**の広臨技への新入会員

内容：

- ① 日本臨床衛生検査技師会・広島県臨床検査技師会の紹介（森田益子 会長）
- ② e-ラーニングを含めた日臨技生涯教育研修制度ガイドラインの説明  
広臨技主催の研修会・勉強会への参加等に関する説明（樫山誠也 学術部長）
- ③ 日曜エイズ検診、検査と健康展などボランティア活動の紹介等（小川和子 渉外法規部長）
- ④ 先輩技師から新人さんへのアドバイス  
窪谷美鈴 技師（株式会社リンショー）      橋本未夢 技師（曙会シムラ病院）  
森崎敬祐 技師（呉共済病院）              森長美帆 技師（県立広島病院）
- ⑤ グループでの自己紹介等

申込方法：[研修会カレンダー](#)より事前参加登録をお願いします。

広臨技ウェブサイト会員登録 URL：<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

申し込み期間：後日、広臨技メールマガジンやカレンダーに掲載します。

問合せ：厚生連広島総合病院 小松浩基（広臨技 組織調査部）

## 第39回広島県医学検査学会 <第1報>

【開催日】令和4年2月20日（日）

【開催方法】WEB開催

【配信場所】三原国際ホテル

【一般演題募集要項】

1. 演者氏名（会員番号）
2. 演題名
3. 所属施設（部署）
4. 連絡先（電話番号・メールアドレス）
5. 発表部門（以下から選択ください）  
【生物化学分析部門・臨床一般部門・輸血細胞  
治療部門・臨床微生物部門・染色体遺伝子部門・  
臨床血液部門・生理検査部門・病理細胞部門・  
総合管理部門】

★演題申し込み締め切り日：令和3年10月8日（金）

<申し込み先・問い合わせ先>

県学会事務局宛

[hamtcongress@hiroringi.or.jp](mailto:hamtcongress@hiroringi.or.jp)

【抄録作成要領】

- ・ファイル：Microsoft Word（.docx または .doc）
- ・紙サイズ：A4
- ・余白：上下25mm、左右20mm
- ・書体・文字サイズ  
タイトル：MS明朝14ポイント  
施設・氏名・本文：MS明朝10.5ポイント
- ・文字数：1,800字程度
- ★抄録原稿締切日：令和3年11月30日（火）

<抄録原稿送付先>

【メール】県学会事務局宛

[hamtcongress@hiroringi.or.jp](mailto:hamtcongress@hiroringi.or.jp)

【郵送】〒726-8501

府中市鶴飼町555番地3

FAX：0847-45-6237

府中市民病院 臨床検査科 桑田久子

※メールおよび郵送にて送信下さい。

## タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会のご案内



**タスク・シフト/シェアに関する  
厚生労働大臣指定講習会**

詳細・お申込みはこちらから ▶

<http://www.jamt.or.jp/task-shifting/>

<<基礎講習は受講可能です>>

「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律(法律第49号)」の成立により、臨床検査技師等に関する法律の一部が改正され、改正臨床検査技師等に関する法律(令和3年5月21日法律第17号)が、令和3年10月1日から施行されます。

[会報 JAMT Vol.27 号外](#)

新たに追加された業務を実施する場合は、あらかじめ、厚生労働大臣が指定する研修を受けなければならない(告示274号、276号)とされ、一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会が実施するものとされました。

本講習は、日臨技 Web 研修システムによる基礎講習(8コンテンツ計700分)と都道府県で開催される実技講習(定員60名)からなります。基礎講習の履修者が実技講習に申し込むことができます。

この2つの講習修了者に対し修了証書が発行されます。

## 第71回日本医学検査学会 in 大阪

第71回日本医学検査学会についてご案内申し上げます。

●会期

令和4年(2022年)5月21日(土)・22日(日)

●会場

A T Cホール・ハイアットリージェンシー大阪

以下のQRコード及びホームページURLよりご確認ください。



[第71回日本医学検査学会 in 大阪 \(nta.co.jp\)](http://nta.co.jp)



## 第3回細胞検査士1次試験対策～呼吸器・消化器～

開催日時：2021年9月18日（土）13:00～17:00

開催方法：Web研修会

生涯教育：専門-20点

### ●1次試験対策（画像試験対策）

演題1 呼吸器

講師：村本 将太 技師 福山医療センター

演題2 消化器

講師：高口 貴帆 技師 広島市立安佐市民病院

### ●教育講演

演題3 胆膵の細胞診

講師：佐々木 健司 技師 JA尾道総合病院

申込方法：[研修会カレンダー](#)より事前参加登録をお願いします。

広臨技ウェブサイト会員登録 URL：<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

申し込み期間：2021年8月20日（金）～9月10日（金）まで

レポート入力期間：2021年9月18日（土）～9月25日（土）まで

担当：病理細胞部門

## 第1回 生化学分析部門研修会

開催日時：2021年10月6日（水）19:00～20:15

開催方法：Web研修会

共催：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

生涯教育：専門-20点

演題：コロナ関連 疫学的な側面から

田中 純子 先生 広島大学大学院医系化学研究科 疫学・疾病制御学講座

申込方法：[研修会カレンダー](#)より事前参加登録をお願いします。

広臨技ウェブサイト会員登録 URL：<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

申し込み期間：2021年9月6日（月）～9月28日（火）まで

レポート入力期間：2021年10月6日（水）20:15～10月13日（水）23:59まで

担当：生化学分析部門

## 2021年度 第2回 東部地区生理部門研修会

開催日時：2021年10月16日（土）14：00～15：30

開催方法：Web研修会

生涯教育：専門 20点

演題：下肢動脈超音波 ～病変の評価方法（術前評価）～

講師：松田浩明 技師 公立学校共済組合中国中央病院

申込方法：[研修会カレンダー](#)より事前参加登録をお願いします。

広臨技ウェブサイト会員登録 URL：<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

申し込み期間：2021年9月13日（月）～10月4日（月）

レポート入力期間：2021年10月16日（土）15：30～10月24日（日）

担当：東部地区理事

## 2021年度 第7回 病理細胞研修会「技」

Web配信期間：2021年10月18日（月）～11月18日（月）

開催方法：オンデマンド配信

※参加者にはアクセス方法を事前に送付いたします

生涯教育：専門-20点

日本臨床細胞学会単位：申請中

演題1 「臨床検査業務とチーム医療 何ができるといいですか？」

講師：佐藤 恭江 技師 岡山協立病院

演題2 「胸部画像検査の基礎」

講師：羽原 幸作 技師 広島赤十字・原爆病院

演題3 「免疫染色の基礎」

講師：金子 佳恵 技師 広島大学病院

演題4 「当院のROSEの取り組み」

講師：小林 剛 技師 呉共済病院

演題5 「呼吸器細胞診の基礎とpitfall」

講師：大西 雅子 技師 大阪はびきの医療センター

演題6 「反応性異型細胞と呼吸器細胞診の新報告様式」

講師：河原 邦光 先生 大阪はびきの医療センター

申込方法：[研修会カレンダー](#)より事前参加登録をお願いします。

広臨技ウェブサイト会員登録 URL：<https://www.hiroringi.or.jp/mem-reg/>

申し込み期間：2021年8月20日（金）～10月10日（日）まで

レポート入力期間：2021年10月18日（月）～11月22日（月）まで

お問い合わせ先：[hiroshima.waza@gmail.com](mailto:hiroshima.waza@gmail.com)

## 【Web 配信】第12回がん診療連携拠点病院共催市民講演会のお知らせ

広島市内のがん診療連携拠点病院 5 病院共催による講演会が開催されます。今回の講演会では、事前にご質問等をお受けし、講演会の中でお答えいただく予定です。

質問方法、質問先・視聴方法は[こちら](http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/)よりご確認ください。

(<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/>)

Web 配信期間：2021 年 10 月 15 日（金）～10 月 30 日（土）

質問受付期間：2021 年 8 月 1 日（月）～ 9 月 10 日（金）

開催方法：オンデマンド配信

（※ご視聴される通信環境により通信料金が発生する場合もございますので、予めご了承ください。）

テーマ：がんと遺伝～リスクを知ることのがんを予防する～

- 〈講演 1〉 家族でがんを予防する-がんと遺伝について-  
平沢 晃（岡山大学病院 臨床遺伝子診療科 科長）
- 〈講演 2〉（仮称）遺伝するがんを知っていますか？～遺伝カウンセリングを利用しよう～  
二川 摩周（岡山大学病院 臨床遺伝子診療科 認定遺伝カウンセラー）
- 〈講演 3〉（仮称）がんゲノムとがん相談支援センター  
織田 浩子（広島大学病院 がん治療センター 相談員・副看護師長）

〈パネルディスカッション〉

パネルディスカッション形式で、事前に皆様からお寄せいただいたご質問にお答えいたします。

## 新型コロナウイルスワクチン接種のための実技研修報告

令和 3 年 7 月 25 日（日）に新型コロナウイルスワクチン接種のための実技研修会が広島市民病院 10 階講堂にて開講されました。この研修は広島県からの委託事業で座学研修を修了し実技研修を希望する者を対象に行われました。

森田会長より開会の挨拶後、広島大学大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 客員教授 貞森拓磨先生より、ワクチン接種の全体の流れ、ワクチン接種における安全配慮、筋肉注射の実際について講義していただきました。注射の穿刺部位は従来、肩峰から 2～3 横指下とされていましたが、現在は前腋窩線の頂点と後腋窩線の頂点を結ぶ線に肩峰から下ろした垂線が交わるところを推奨していることが分かりました。また、穿刺部位が肩に近すぎると肩関節周囲炎、三角筋後部・裏面になると腋窩神経障害、三角筋より下方背面側になると橈骨神経障害を起す可能性があるため、解剖を正しく理解することで合併症のリスクを減らすことができると説明されました。接種会場で発生したインシデントとして「使用済みの針を別の対象者に穿刺してしまった」「薬剤の充填されていない、もしくは空気のみが入ったものを非接種者に穿刺し、空気を投与してしまった」という事例が挙げられました。インシデントを防ぐために、「使用済みの針はリキャップせずに速やかに廃棄する」「接種前に、適正量の薬液が充填されていることを確認する」ことが大切であると



学びました。さらに、針刺し事故を防止するために接種の前に注射器、酒精綿、絆創膏、ゴミ箱を視界の範囲にセットすることがポイントであると説明されました。

講義の後、広島県看護協会の方々の指導のもと、実技の実習を行いました。5人グループに分かれて筋肉注射シミュレーターを用い、左右の腕に2回ずつ計4回練習をしました。

被接種者への声かけや、アルコール使用禁忌の有無確認、体格の確認、接種部位の確認、シリンジの持ち方、針を刺す角度など一連の流れを確認しました。スムーズに接種できるように注射器のキャップを緩めておくことが大事だと感じました。シミュレーターを用いた練習の後、受講生同士で生理食塩水を注射しました。シミュレーターで確認したとおりにスムーズに接種をすることができ、「上手だね。痛くなかったよ。」と言ってもらったので嬉しかったです。しかし、穿刺部位は被接種者の体格によって人それぞれ異なるので少し難しく感じました。今後、実際にワクチン接種者として活動する機会に備えて、今日の講習を思い出し、流れをイメージトレーニングしておきたいと思いました。

最後に、貞森拓磨先生、看護協会の皆様、お忙しい中ご指導頂きありがとうございます。深く感謝申し上げます。

(広報部 本田秋奈)



## 2021年度 第2回理事会報告

日時 令和3年8月5日(木) 19:30~20:45

場所 Cisco Webex Meetings によるWEB会議

出席者 森田会長、米田副会長、有谿副会長、尾田副会長、坂田事務局長、樫山部長、藤井部長、小川部長、中島部長、小松(浩)部長、竹野理事、椋理事、吉井理事、大塚理事、栗村理事、小松(忠)理事、箕岡理事、和田理事、桑田理事、宮地理事、柴田理事、梶川理事、永金理事、柘本監事、水野監事(中四国支部長)

欠席者 なし

書記 小松(忠)

### 議 事

#### <報告事項>

##### 【森田会長】

##### ●ワクチン接種の実技講習会・研修会について

第1回目を7月25日に行った。参加者は臨床検査技師66名、救急救命士5名。

広島県から委託された講習会のため参加者が限られ、基礎研修を受けられた方のみにお知らせ、募集した。第2回が8月15日に行われるが、7月30日までに基礎研修を受けられた方に案内した。定員75名。ワクチン接種の基礎講習は広臨技、日臨技のホームページからできるようになっている。広島県はまだ派遣の依頼は来ていないが、依頼があったらワクチンの実技研修が終わった方に案内を出す予定。鳥取県が7月11日に実技研修を終えて、8月中に職域接種の派遣となっている。徳島県は7月29日に実技研修が終わり、職域接種は8月2日から21日まで徳島大学病院の技師が行うことになっている。

→(変更)大雨の影響により8月15日の実技講習会は中止した。

##### ●タスクシフト・タスクシェアに関する厚生労働省指定講習会について

実務担当者講習会が8月22日(日)岡山で行われる。実務担当者6名+責任者として会長出席予定・実務担当者

栗村尚史(県立広島病院) 荒瀬美幸(厚生連広島総合病院) 中迫祐平(広島赤十字・原爆病院)

横山枝杏華（広島大学病院）松田浩明（中国中央病院）堤 克英（福山市民病院）  
5年間で28回行う予定。第1回目は10月9日（土）10時開始（予定）

場所：広島市医師会看護専門学校

講師：広島大学大学院医系科学研究科外科学 渡谷祐介先生へ依頼

→（変更）新型コロナウイルス感染拡大により、8月22日の講習会は延期されました。よって10月9日の講習会も延期が決まりました。

●臨地実習講習会について

広島県で行う予定であったが、コロナ禍で今年度、来年度はweb開催となる。各年に中四国で60名の臨地実習指導者を育成する。ファシリテーターとして小松（浩）組織調査部長に依頼した。講習を受ける方は各施設で1名程度になる。

●中四国支部医学検査学会より一般演題募集を8月22日まで延長する。

●鳥取県技師会は11月14日に70周年記念式典を行う旨の案内があった。

●第12回がん診療連携拠点病院共催市民講演会がwebにて10月15日～30日で行われ、会員に広報する。

●第71回日本医学検査学会が2022年5月21日～22日に大阪で開催、演題は21年10月1日から11月30日まで募集する。

【事務局（坂田）】

●70周年記念式典について

7月27日に70周年記念式典会長賞の案内を送付した。申し込み状況は随時ネクストクラウド更新している。賛助会員からweb参加の意向があり、常務理事会でwebでの参加が承認された。

●会費未納の賛助会員については会長から案内することになった。

【学術部（樫山）】

●学術誌編集委員会より

一般論文が本文7編提出あり、現在二回目の査読中である。予定通り進んでいる。

●各学術部門より

研修が8月9日と予定が入ってきている。10月以降も事業計画が少しずつ入っている。

●HIROSHIMA LAB LIVE TOUR 2021

メーカー5社から前向きな方向で話がきており、秋ぐらいから企画をすすめる。

●中四国支部 遺伝子部門研修会

Zoom Webinerの使用について了承した。また、テキストは冊子作成ではなく、参加者でダウンロードする方向でお願いした。

【経理部（藤井）】

●収入

・会費 16名分で112,000円

・日臨技生涯教育推進研修会より計100,000円

・令和3年度定時総会議決権行使における回収手数料 56,850円

●支出

・村上健司氏 ヘレポート登録・アンケート登録・議決権行使システム 77,000円

●Web オンラインソフトの更新について

2021年8月31日でwebex meetings 5ライセンスが契約終了となる。研修会が増えた事、価格を考慮し、契約はZoom Proを5ライセンス、Zoom Webinerを2ライセンスとする。また、引継ぎがあるため、webex meetingsは1ライセンス、1年間更新する。見積りは270,500円。

●プール化の作成事業について

広島県より、5月に広島県臨床検査技師会にプール化の検体を作成するところに対して派遣をしてもらえないかと委託を受け募集した。継続して6月15日から7月13日にも2回目の依頼があり、5施設20名でプール化検体作業を実施した。今後も依頼がある可能性あり。

【渉外法規部（小川）】

●無料職業紹介 ホームページに4月～7月で6件掲載

●エイズ日曜検査 7月から会員7名で受付などを担当する。広島県へ受託料の概算払い請求を行った。

【組織調査部（小松（浩））】

- 新入会員オリエンテーション開催に関して  
8月3日（火）に地区理事（組織調査部）会議を実施した。  
開催方法：webによる全地区合同で1回の開催  
開催候補日：10月17日、11月7日、11月14日いずれも日曜日で時間は13：00～16：00  
研修会内容（案）
  - ① 日本臨床衛生検査技師会・広島県臨床検査技師会の紹介
  - ② e-ラーニングを含めた日臨技生涯教育研修制度ガイドラインの説明  
日臨技主催の研修会・勉強会への参加等に関する説明
  - ③ 日曜エイズ検診、検査と健康展などボランティアが必要な活動の紹介等
  - ④ 先輩（5年未満）から新人さんへのアドバイス
  - ⑤ グループに分かれ、自己紹介ゲーム：検討中

【広報部（中島）】

- 速報について 原稿締め切りは15日。
- 会報について ニシキプリントへ初稿提出した。9月末発送予定。
- 70周年記念誌作成について 各部局以外の事業に関する担当者を決めた。

【尾田副会長】

- 研修会における日臨技データ使用について  
8月21日の東部地区研修会で日臨技の調査データ使用許可願があり、会長名で申請書を作成した。  
→ データ使用に関して日臨技で審議する日程等あるため、早めに申請してください。（水野中四国支部長）

【有谿副会長】

- 生涯教育点数付与について  
Zoom Webiner のアンケート機能を利用し、生涯教育点数付与できるよう検討している。
- 中四国支部医学検査学会について（水野中四国支部長へ質問）
  - ・来年度の広島開催にあたり、ハイブリッド開催は可能か。  
→ 可能である。金額のこともあるため、一部のみをハイブリッドにする方法もある。今回の全国学会（福岡）でも一部のみをLive配信した。日臨技は基本として現地開催を希望している。  
→ 現地開催であると会場の件もあるため、早めに学会形式を決定する。（森田会長）
  - ・学会サポート会社の斡旋は日臨技からあるか。  
→ 地方により事情が違うので、日臨技では斡旋していない。

【米田副会長】

- 70周年記念式典について  
7月27日にホテルグランヴィアにて打ち合わせを行った。再度見積りを依頼している。また、8月18日に打ち合わせを行う予定である。参加者は現時点で23名届いている。常務理事・理事の方には現地にて当日参加いただき、手伝い等お願いしたい。

<地区報告>

【広島地区（栗村）】

- 広島地区、西部地区レクリエーションについて  
カーブ観戦をする場合、日には10月14日に決定しているがどうするか。  
→ 今回は非開催とする。

【呉地区（柴田）】

●事業報告

開催日	事業名	参加人数
2021/05/20	2021年度第1回呉地区血液研修会（Webex開催）	41名
2021/08/05	2021年度第2回呉地区血液研修会（Webex開催）	36名（予定）

●事業計画

開催日	事業名
2021/09/08	2021 年度第 1 回呉地区細胞診研修会 (Webex 開催)
2021/11/未定	2021 年度第 3 回呉地区血液研修会 (Webex 開催)
2022/01/未定	2021 年度第 2 回呉地区細胞診研修会 (Webex 開催)
2022/02/未定	2021 年度第 4 回呉地区血液研修会 (Webex 開催)

【東部地区 (宮地)】

●事業報告 なし

●活動報告

2021/04/22	第 1 回東部地区役員会議 (Web)
------------	---------------------

●事業計画

開催予定日	事業名
2021/08/21	2021 年度 第 1 回 東部地区一般検査研修会
2021/09/11	2021 年度 第 1 回 東部地区生理部門研修会
2021/10/16	2021 年度 第 2 回 東部地区生理部門研修会

【東広島地区 (小松 (忠))】

●事業報告・活動報告 なし

【北部地区 (箕岡)】

●事業報告・活動報告 なし

<討議事項>

【経理部 (藤井)】

●特定支出準備資金について

名称を緊急支援活動資産としたい。

対象：災害や感染症の流行などで、緊急で支援を行うための特定資産。

支援対象は地域や施設など。広臨技で人の派遣や物資、寄付などの支援を行う。

常務理事会の承認を得て、理事会で報告する。

→ 理事会にて承認。

【尾田副会長】

●生涯教育事業について

吉岡委員長より追加募集の依頼があった。

→ 理事会にて承認。8月9日にMLで案内し、追加募集期間は8月11日から8月25日とする。

【有谿副会長】

●広臨技ホームページの行事予定表について

広臨技ウェブサイトのイベントカレンダーと Google カレンダーを同期できるように設定し、印刷可能とした。毎月行事予定表を PDF で作成しているが煩雑であり、今後廃止したい。

→ 理事会にて承認。速報、ML で廃止の案内をし、周知ができたところから廃止とする。



広報部連絡・専用 E-Mail < [koho@hiroringi.or.jp](mailto:koho@hiroringi.or.jp) >

次号速報の原稿〆切は 9月15日です